

# ★定規でたてに線を引いてから始めましょう。

理科1-4 答え

4/〇(〇)〇:〇〇~〇:〇〇 まとめ

気体検知管	薬品の(色)の変化で、空気にくまれる(酸素)と(二酸化炭素)の 体積の割合を調べる。
手順①	気体検知管の両はしをチップホルダで折り、ゴムのカバーをつける。
②	気体採取器に気体検知管を取り付ける。
③	調べたい空気の中に気体検知管のカバーがついた側を差しこむ。
④	気体採取器のハンドルを引いて気体検知管に空気を取りこむ。
⑤	決められた時間がたったら目盛りを読みとる。
③	約 4.5 %
石灰水	(二酸化炭素)にふれると(白)くにごる性質。
手順①	調べたい空気が入った容器に石灰水を入れる。
②	容器の中の空気と石灰水が混ざるようにゆらす。
③	二酸化炭素がふくまれていたら、石灰水がしろくにごる。
③	石灰水が目に入らないようにするため。
気体測定器	空気にくまれる(酸素)や(二酸化炭素)の体積の割合を調べる。
手順①	電源ボタンをおして、電源を入れ、測定の準備が終わるまで待つ。
②	吸引部(センサー部)を調べたい空気の中に入れ、測定する。
③	測定結果が表示されたら、結果を記録する。
	吸引式のものは、吸引部を取り出してから、送気ボタンをおして機器の内部の空気を かん気する。
(7)	窓はしめておく。 ものが燃えるときは、酸素があると燃え続ける。窓をしめておくことで、新しい空気が 入らず、酸素も減っていくので火の勢いが弱まるから。